

フェロー制度に応募・就任して本学会を通じて社会貢献しましょう！



光田 憲朗*

日本太陽エネルギー学会(略称 JSES)の会員の皆様に、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

コロナが早期に収束し、本年が皆様にとってすばらしい年になりますよう心より祈念申し上げます。

昨年は、コロナ禍の中、会員の皆様は大変な思いをされたかと思います。生物なのかどうかも怪しい新型コロナウイルスが、高度なはずの人間社会を破壊し、混乱の渦の中に巻き込んでしまいました。でも、現代の通信技術が、テレワークといった働き方を可能にし、孤立するのを防いでくれました。人は逆境の中でこそ多くのことを学ぶ事ができるようで、本学会も各種委員会でのオンライン会議や研究発表会のオンライン開催など、試行錯誤を繰り返す中、会員皆様方の温かいご支援とご協力により、なんとか年を越す事ができました。普段会うことの難しい遠方の役員ともオンラインで自由に意見交換でき、本学会関係者の絆を高めることもできました。

さて、本学会では、理事や各種委員会や各種部会の委員の方々だけでなく、長年(累積で10年以上)本学会の正会員(団体会員で正会員として登録されている会員を含む)またはシニア会員になっていただいているベテランの会員に、【フェロー】になっていただき、本学会の諸活動に積極的に参画いただくということで、【フェロー制度】を新設しました。(HPと前号260号[Vol.46 No.6]の会告に詳細を記載しています)

ご存知のように、本学会は、太陽光発電や太陽熱だけでなく、次の7分野の専門家が集まって熱い議論ができる貴重な学会です。

- (1) 光発電分野
- (2) 熱利用・冷暖房給湯分野
- (3) パッシブ・低エネルギー建築分野
- (4) バイオマス・農業利用分野
- (5) 光化学・電気化学分野
- (6) 気象・地球環境・風力・波力・その他の分野
- (7) 各種実用化技術分野

この7分野の専門家(7つの専門技術分野のいずれかにおいて十分な見識をお持ちの方)に新たに【フェロー】に就任いただき、本学会を通じて活動いただくことで、再生可能エネルギーの導入促進や、脱炭素化などの社会

課題の解決に是非貢献いただきたいと考えます。再生可能エネルギーに関連する7分野の専門家が一堂に介した学会ということで、本学会での活動を通じて、他の6分野の専門家の貴重な意見を聴くことができ、もしかすると、自分野で突破できないでいた実用化への壁の突破口が見いだせる可能性もあるのではないかと思います。

【フェロー認定】には、原則として、フェローまたは理事、支部長、各種委員長、幹事、委員の資格を持つ正会員3名(被推薦者本人を除く)の推薦が必要で、理事会で審議して決定することになりますが、今回は初回でフェローがまだ存在しないため、資格を持つ3名の推薦が得られない恐れがあります。そこで、今回の募集に限り3名未満でも応募を受け付け、理事会が指名する推薦の資格を有する者らで検討し、推薦者が3名に達した被推薦者を理事会に諮ることにしました。

自分は【フェロー認定】の資格があるし、本学会でもっと活躍したいと思われる方で、いずれかの部会に参加されている場合には、下記6つの部会の部会長にご相談ください。理事が部会長を務めることになっていますので、部会長も推薦者になることができます。

- ① 太陽熱部会(部会長: 盧 炫佑理事)
- ② 太陽光発電部会(部会長: 加藤和彦副会長)
- ③ 光化学・バイオマス部会(部会長: 渡邊康之理事)
- ④ ソーラー建築部会(部会長: 太田 勇理事)
- ⑤ 風力・水力部会(部会長: 堀内 健司理事)
- ⑥ 100%再生可能エネルギー部会(部会長: 秋澤 淳副会長)

【フェロー推薦書】のワード版は、HPから入手できます。応募期限は3月15日(月)、認定時期は5月頃を予定しています。

なお、フェローの称号を受けた会員の皆様にはフェロー認定証を授与させていただくとともに、学会誌ならびに本学会HPにお名前を公表させていただきます。また、学会誌に顔写真入りで自己紹介記事を掲載(6名/頁程度)させていただく予定です。積極的な応募をお待ちしております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

* 一般社団法人日本太陽エネルギー学会会長
三菱電機 先端技術総合研究所 技術顧問